

頭ジラミに注意 !! お子さんの頭髪をよく見てください。

市内の保育所等で頭ジラミが見つかったという情報がありました。小学生にも感染しているかもしれません。遊びの中で髪と髪が直接ふれたり、帽子やタオル、寝具を共有したりして感染が広がる場合があります。きちんと対処すれば2週間くらいで駆除できます。必要以上に怖れることはありませんが、広がらないよう注意しましょう。

頭ジラミは、頭髪に寄生するシラミで、成虫は2～4ミリくらい、成虫、幼虫ともに頭皮から血を吸い、頭髪に卵を産みつけます。血を吸われると、かゆみがありますが、頭ジラミとは気づかず、感染を広げてしまうことがあります。



頭ジラミの卵

頭ジラミの見つけ方 ※成虫は見つけにくいので、卵を探します。

- ・髪をかき分けて、髪に産み付けられた卵を見つめます。卵は0.5～0.8ミリ程の楕円形^{だえん}でフケと似ていますが、大きな違いはフケは簡単にとれますが卵はとれません。(爪でしっかりはさんで削ぎ取るようにすると取れます。)

見つけたときの対応 ※学校に連絡をください。感染拡大を防ぎましょう。

- ・かかりつけ医、または、薬局に相談して、頭ジラミ駆除の薬品を使用します。
- ・駆除の薬は卵には効かないので、卵がかえる期間をおいて繰り返し駆除します。早く駆除するには、頭髪を毎日チェックし、卵のついている頭髪をこまめに取り除くと効果的です。
- ・頭髪は手入れがしやすいよう、なるべく短くすることをお勧めします。
- ・髪が触れ合ったり、タオルや寝具等を共有したりして家族内で感染してしまうこともあります。大人を含めて全員の頭髪をよくみて、一斉に駆除することが大切です。

<その他>

- ・帽子やタオルの貸し借りはやめます。給食当番の帽子は、洗濯やアイロン掛けをすれば感染の恐れはありませんが、共有したくない人は自分用の三角巾を用意してください。
- ・一度駆除しても再度感染してしまうことがあります。駆除した後も時々頭髪をチェックしましょう。

頭ジラミの発生は、「清潔」「不潔」ということとは関係ありません。誰でも感染する可能性があります。みんなで気をつけていきましょう。



**感染防止のため、学校でも頭髪の検査をさせてもらうことがあります。
あらかじめ、ご承知おきください。**

